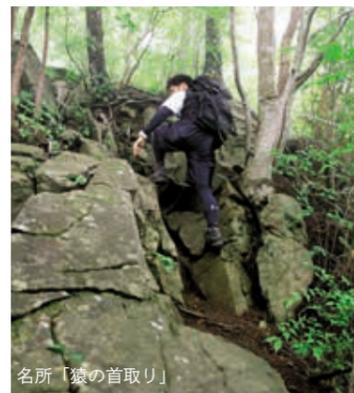


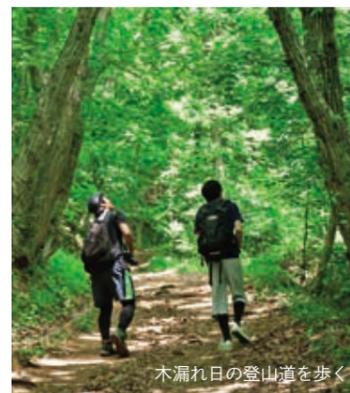


チリン、チリン♪
念のため、熊鈴も
お忘れなく！

登山道を登り始めるとまず、杉林が出迎える。その後、ブナやミズナラなどの広葉樹林に入り、森林浴を楽しみながらの登山となる。基本的にはゆったりとした登山道だが、急な坂や岩場（下写真：猿の首取り）もある。山の楽しみが凝縮した山である。



名所「猿の首取り」



木漏れ日の登山道を歩く

里山登山には
登山靴、
軽登山靴が
オススメ！



綺麗に整備された登山道。歩き始めの約20分は坂道が続くが、1つ目の絶景スポット「宝寿台」で景色を眺めながら一休み。ここまで来れば傾斜が少ない道になるので、景色を楽しみながら歩くことができる。



霊山：「国司沢」からの絶景を眺める

伊達市

霊山

【りょうぜん・825メートル】

他に類を見ない断崖絶壁！
天下の景勝地と称された山



KEY POINT

- 1 新日本百名山に選定
- 2 南北朝時代の北畠家が居城した歴史的な山
- 3 「国司沢」などの絶景スポットが点在

伊達市

達市の最高峰である霊山は、新日本百名山に選定され、中高年にも登りやすい山として人気です。平安時代初期（859年）、慈覚大師によって霊山寺が開かれ、釈迦が修行したというインドの「靈鷲山」に山の形が似ていることから「霊山」と命名されました。南北朝時代（1337年）には、北畠頭家が多賀城から霊山へ国府機能を移し、霊山寺の建物は霊山城として利用されました。1347年には落城し、建物は全て焼失したとされていますが、頂上付近の「霊山城跡」には土塁が残り、石碑が建てられ、その歴史に

触れることができます。

登山道は複数のコースが整備されていて、西側では伊達の市街地や連なった阿武隈山地を、東側では相馬の市街地や太平洋を望むことができます。登山道入り口には「登山マップ」が備え付けられていますので、初心者でも迷わずとなく絶景スポットからの景色を楽しむことができます。

♪ 霊山を案内します♪

ガイドと一緒に登山します。ガイド1人につき3000円で10名程度案内できます。お気軽にお問い合わせください。
◎ 霊山道先案内人会
Tel 587-1255

下山後のオススメ！

りょうぜん紅彩館

登山口の近くにある「りょうぜん紅彩館」の大浴場で疲れた体を癒しませんか？ レストランも営業（11時～14時）しており、美味しいコーヒーも提供しています。
入浴料：大人400円 小学生200円
（10時～20時） Tel 589-2233



登山口までのルート



川俣町

口太山

【くちぶとやま・842メートル】

自然のパワーを肌で感じる
数多くの伝説が刻まれた山



KEY POINT

- 1 岩場、ブナ林など山の楽しみが凝縮！
- 2 2時間程度のちょうど良い山行が可能
- 3 「猿の首取」など伝説に由来する名所多数

伝説

説が残る里山と言え、川俣町の口太山です。その伝説のひとつをここで簡単に紹介します。

『長徳3年（西暦997年）、「阿古屋の松」という松の木を探していた藤原一族の藤原実友が、この山で、突然、大猿に襲われた。もはやこれまでも「みちのくの阿古屋の松を訪ねわび身は朽人となるぞ悲しき」と句を詠むと、何処からともなく白い鹿が現れ、大猿を退治し、人里まで先導してくれた。実友はやがて、現在の春日神社がある場所（川俣町字宮前付近）に辿り着き、現在の春日神社を創建した。

後に、実友の句にある「朽人」に由来し、この山は「口太山」と呼ばれるようになった。現在も口太山には、この伝説にまつわる「猿の首取」と呼ばれる岩場、「猿滑りの滝」が残っており、変化に富んだ登山道が登山者に好評です。

また、地元愛好会のみならずにより定期的に整備されている登山道はとも登りやすく、どなたでも自分のペースで登山することができます。

春の芽吹きに花々、夏の新緑、秋の紅葉、冬の雪化粧など、四季折々の姿を五感で感じながら、口太山の登山をぜひお楽しみください。

オススメの一品！

川俣シャモ親子丼

登山後に、ぜひ食べていただきたいのが「川俣シャモ親子丼」です！ ふんわりタマゴに包まれた旨みたっぷりの川俣シャモを、ぜひ一度で賞味ください！
川俣シャモ料理店は、川俣町ホームページ内でご覧いただけます。



登山口までのルート

